



平成19年12月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年4月18日

上場会社名 キヤノン電子株式会社
(URL <http://www.canon-elec.co.jp/>)

(コード番号：7739 東証市場第1部)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 酒巻 久 TEL：(0494) 23-3111
責任者役職・氏名 専務取締役管理本部長 大森 良哉

1. 四半期財務情報の作成に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)

一部の連結子会社は、税効果会計及び法人税の計上基準等において簡便的な方法を採用しております。

- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年12月期第1四半期の財務・業績の概況（平成19年1月1日～平成19年3月31日）

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (金額の表示：百万円未満を四捨五入)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第1四半期	27,986	21.6	3,794	25.5	3,793	24.9	2,367	26.8
18年12月期第1四半期	23,024	0.0	3,023	5.3	3,037	2.2	1,867	4.3
(参考)18年12月期	101,528		14,057		14,313		8,756	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年12月期第1四半期	57	21	—	—
18年12月期第1四半期	45	13	—	—
(参考)18年12月期	211	62	—	—

(注)①売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

②平成18年12月31日現在の株主に対し平成19年1月1日付で、普通株式1株を1.5株に分割いたしました。平成18年12月期第1四半期及び平成18年12月期の1株当たり四半期(当期)純利益は、当該株式分割後の株式数で遡及計算しております。なお、遡及計算を行わなかった場合の平成18年12月期第1四半期及び平成18年12月期の1株当たり四半期(当期)純利益は、それぞれ67.69円及び317.43円であります。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期(平成19年1月1日から平成19年3月31日まで)の世界経済は、米国経済に減速懸念があるものの、総じて堅調に推移しており、国内経済も息の長い成長を続けています。

当社グループ関連市場におきましては、成長分野である、デジタル一眼レフカメラ市場、LBP市場、ドキュメントスキャナ市場ともに市場拡大が進んでおります。

このような事業環境の中、コンポーネント部門では、磁気コンポーネントは、デジタルカメラ用シャッターユニット、交換レンズユニット、デジタルビデオ用絞リユニットを中心に対前年同期比二桁成長となっております。レーザスキャナユニットは、パーソナル系、カラー系レーザビームプリンタ用製品が前四半期に引き続き好調に推移しました。電子情報機器他部門では、ドキュメントスキャナは新製品の投入効果もあり、普及機およびハイエンド機が対前年同期比大幅な売上増となりました。レーザビームプリンタは、A3タイプの中・高級機の受注が好調に推移し売上を伸ばしました。情報関連事業は、当連結会計年度から顧客情報関係システムが追加されたことに加え、業務改革コンサルティングの受注が大きく増加しました。

損益の状況につきましては、競争激化に伴う製品・部品価格の低下傾向は継続しているものの、当四半期は売上数量の増加、全生産工程でのムダ排除、内製化・自動化の推進が効を奏し、売上原価率が改善し採算性が向上しました。

これらの結果、当第1四半期の連結売上高は279億86百万円(前年同期比21.6%増)、連結経常利益は37億93百万円(前年同期比24.9%増)、連結四半期純利益は23億67百万円(前年同期比26.8%増)となりました。

(2) 財務状態(連結)の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自 己 資 本 比 率	1 株 当 たり 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年12月期第1四半期	74,557	44,632	58.1	1,046 32
18年12月期第1四半期	62,249	35,740	57.4	863 75
(参考)18年12月期	74,316	43,273	56.3	1,010 67

(注) ②平成18年12月31日現在の株主に対し平成19年1月1日付で、普通株式1株を1.5株に分割いたしました。平成18年12月期第1四半期及び平成18年12月期の1株当たり純資産は、当該株式分割後の株式数で遡及計算しております。なお、遡及計算を行わなかった場合の平成18年12月期第1四半期及び平成18年12月期の1株当たり純資産は、それぞれ1,295.62円及び1,516.00円であります。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年12月期第1四半期	1,404	△ 1,426	△ 985	16,708
18年12月期第1四半期	862	△ 812	△ 718	14,299
(参考)18年12月期	12,322	△ 8,021	△ 1,546	17,716

【財務状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

当期第1四半期においては、税金等調整前四半期純利益が堅調に伸びたことにより、営業キャッシュ・フローは、14億4百万円の収入（前年同期比5億42百万円増）となりました。投資キャッシュ・フローは、新製品対応に係る設備投資の実施により、14億26百万円の支出（前年同期比6億14百万円増）となり、フリーキャッシュ・フローは、22百万円の支出（前年同期比72百万円増）となりました。また、財務キャッシュ・フローは、配当金の支払いを中心に9億85百万円の支出（前年同期比2億67百万円増）となりました。これらの結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は167億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億8百万円減少しました。

3. 平成19年12月期の連結業績予想（平成19年1月1日～平成19年12月31日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	57,300	7,600	4,750
通 期	116,500	15,600	9,600

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 232円 04銭

【平成19年12月期の個別業績予想（平成19年1月1日～平成19年12月31日）】

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	53,100	7,700	4,800
通 期	108,100	15,600	9,600

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 232円 04銭

【連結業績予想に関する定性的情報等】

当社グループを取り巻く経営環境は、米国経済の減速懸念による為替動向の不透明感や価格競争などにより、予断を許さない状況が続いておりますが、磁気コンポーネントやドキュメントスキャナ等、当社関連市場の成長により、業績は堅調に推移していくものと予想しております。

通期の業績見通しといたしましては、連結売上高1,165億円（前回予想比2.2%増）、連結経常利益156億円（前回予想比0.6%増）、連結当期純利益96億円（前回予想比2.1%増）を見込んでおります。

尚、本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

4. 連結財務諸表等

(1) 連結貸借対照表

(単位 百万円、%)

科 目	当第1四半期末 (平成19. 3. 31)	前年第1四半期末 (平成18. 3. 31)	増減		(参考) 前連結会計年度末 (平成18. 12. 31)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
流動資産	44,679	37,978	6,701	17.6	44,979
現金及び預金	16,708	14,299	2,409		17,716
受取手形及び売掛金	20,545	17,597	2,948		19,825
たな卸資産	4,900	3,873	1,027		4,979
繰延税金資産	280	207	73		414
その他	2,248	2,003	245		2,047
貸倒引当金	△ 2	△ 1	△ 1		△ 2
固定資産	29,878	24,271	5,607	23.1	29,337
有形固定資産	(22,927)	(20,649)	(2,278)	(11.0)	(22,663)
建物及び構築物	8,543	7,825	718		8,679
機械装置及び運搬具	5,266	4,128	1,138		5,145
工具器具及び備品	2,468	2,378	90		2,453
土地	6,197	5,541	656		6,032
建設仮勘定	453	777	△ 324		354
無形固定資産	(2,045)	(183)	(1,862)	(—)	(1,666)
のれん	1,230	—	1,230		—
連結調整勘定	—	—	—		1,295
その他	815	183	632		371
投資その他の資産	(4,906)	(3,439)	(1,467)	(42.6)	(5,008)
投資有価証券	1,733	459	1,274		1,669
長期貸付金	96	1	95		184
長期前払費用	284	134	150		166
繰延税金資産	1,963	2,147	△ 184		2,019
その他	1,052	746	306		1,183
貸倒引当金	△ 222	△ 48	△ 174		△ 213
資産合計	74,557	62,249	12,308	19.8	74,316

(平成19. 3. 31)

(平成18. 3. 31)

(平成18. 12. 31)

(注) 有形固定資産の減価償却累計額 (百万円)

29,576

26,988

28,751

(単位 百万円、%)

科 目	当第1四半期末 (平成19. 3. 31)	前年第1四半期末 (平成18. 3. 31)	増減		(参考) 前連結会計年度末 (平成18. 12. 31)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
流動負債	25,397	21,373	4,024	18.8	26,410
支払手形及び買掛金	19,456	16,795	2,661		19,141
未払費用	1,691	1,477	214		1,817
未払法人税等	1,432	974	458		3,148
繰延税金負債	1	—	1		2
設備支払手形	547	356	191		549
賞与引当金	904	852	52		222
役員賞与引当金	—	—	—		44
その他	1,366	919	447		1,487
固定負債	4,528	5,136	△ 608	△ 11.8	4,633
退職給付引当金	4,080	4,559	△ 479		4,133
役員退職慰労引当金	236	154	82		270
繰延税金負債	63	—	63		55
長期未払金	149	423	△ 274		175
負債合計	29,925	26,509	3,416	12.9	31,043
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	—	—	—	—
(資本の部)					
資本金	—	4,969	—	—	—
資本剰余金	—	9,038	—	—	—
利益剰余金	—	22,067	—	—	—
その他有価証券 評価差額金	—	62	—	—	—
為替換算調整勘定	—	△ 302	—	—	—
自己株式	—	△ 94	—	—	—
資本合計	—	35,740	—	—	—
負債、少数株主持分 及び資本合計	—	62,249	—	—	—
(純資産の部)					
株主資本	43,422	—	—	—	42,038
資本金	4,969	—	—	—	4,969
資本剰余金	9,039	—	—	—	9,038
利益剰余金	29,530	—	—	—	28,128
自己株式	△ 116	—	—	—	△ 97
評価・換算差額等	△ 133	—	—	—	△ 220
その他有価証券 評価差額金	100	—	—	—	41
繰延ヘッジ損益	—	—	—	—	△ 15
為替換算調整勘定	△ 233	—	—	—	△ 246
少数株主持分	1,343	—	—	—	1,455
純資産合計	44,632	—	—	—	43,273
負債及び純資産合計	74,557	—	—	—	74,316

(2) 連結損益計算書

(単位 百万円、%)

科 目	当第1四半期 (平成19. 1. 1 ～平成19. 3. 31)	前年第1四半期 (平成18. 1. 1 ～平成18. 3. 31)	増減		(参考) 前連結会計年度 (平成18. 1. 1 ～平成18. 12. 31)
	金額	金額	金額	増減率	金額
売上高	27,986	23,024	4,962	21.6	101,528
売上原価	21,524	18,042	3,482	19.3	79,279
売上総利益	6,462	4,982	1,480	29.7	22,249
販売費及び一般管理費	2,668	1,959	709	36.2	8,192
営業利益	3,794	3,023	771	25.5	14,057
営業外収益	(98)	(46)	(52)	(113.8)	(318)
受取利息	23	9	14		50
受取配当金	0	0	0		6
為替差益	—	—	—		64
雑収入	75	37	38		198
営業外費用	(99)	(32)	(67)	(211.0)	(62)
支払利息	1	0	1		1
たな卸資産廃却及び評価損	—	6	△ 6		39
為替差損	77	21	56		—
持分法による投資損失	2	—	2		—
雑損失	19	5	14		22
経常利益	3,793	3,037	756	24.9	14,313
特別利益	(54)	(0)	(54)	(—)	(19)
固定資産売却益	0	0	△ 0		4
関係会社株式売却益	42	—	42		—
投資有価証券売却益	12	—	12		15
特別損失	(3)	(11)	(△ 8)	(△ 77.2)	(157)
固定資産売却損	3	11	△ 8		129
その他	—	—	—		28
税金等調整前四半期 (当期)純利益	3,844	3,026	818	27.0	14,175
法人税、住民税及び事業税	1,424	981	443	45.2	5,226
法人税等調整額	164	178	△ 14	△ 7.6	193
少数株主損失	111	—	111	—	—
四半期(当期)純利益	2,367	1,867	500	26.8	8,756

(3) 連結剰余金計算書

(単位 百万円)

科 目	前年第1四半期 (平成18. 1. 1～平成18. 3. 31)
	金額
(資本剰余金の部)	
資本剰余金期首残高	9,038
資本剰余金増加高	(-)
自己株式処分差益	-
資本剰余金四半期末残高	9,038
(利益剰余金の部)	
利益剰余金期首残高	20,943
利益剰余金増加高	(1,867)
四半期純利益	1,867
利益剰余金減少高	(743)
配当	717
役員賞与	26
利益剰余金四半期末残高	22,067

(4) 連結株主資本等変動計算書

当第1四半期(平成19年1月1日～平成19年3月31日)

(単位 百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年12月31日残高	4,969	9,038	28,128	△ 97	42,038	41	△ 15	△ 246	△ 220	1,455	43,273
当第1四半期変動額											
剰余金の配当			△ 965		△ 965				—		△ 965
四半期純利益			2,367		2,367				—		2,367
自己株式の取得				△ 19	△ 19				—		△ 19
自己株式の処分		1		0	1				—		1
株主資本以外の項目の当第1四半期変動額(純額)					—	59	15	13	87	△ 111	△ 24
当第1四半期変動額合計	—	1	1,402	△ 19	1,384	59	15	13	87	△ 111	1,360
平成19年3月31日残高	4,969	9,039	29,530	△ 116	43,422	100	—	△ 233	△ 133	1,343	44,632

(注) 1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末株式数	当第1四半期増加株式数	当第1四半期減少株式数	当第1四半期末株式数	摘要
発行済株式					
普通株式	27,647,884株	13,823,942株	—	41,471,826株	※1
合計	27,647,884株	13,823,942株	—	41,471,826株	
自己株式					
普通株式	62,969株	36,223株	225株	98,967株	※2、3
合計	62,969株	36,223株	225株	98,967株	

※1. 普通株式の発行済株式の増加数の主な内訳は次の通りであります。

平成19年1月1日付株式分割(1株を1.5株に分割)による増加 13,823,942株

2. 普通株式の自己株式の増加数の主な内訳は次の通りであります。

平成19年1月1日付株式分割(1株を1.5株に分割)による増加 31,484株

単元未満株式の買取による増加 4,739株

3. 普通株式の自己株式の減少数の主な内訳は次の通りであります。

単元未満株式の買増請求による減少 225株

(注) 2. 配当に関する事項

(1) 配当金の支払

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
平成19年3月28日 定時株主総会	普通株式	965百万円	35円	平成18年12月31日	平成19年3月29日

(2) 基準日が当第1四半期に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期末後となるもの該当事項はありません。

前連結会計年度（平成18年1月1日～平成18年12月31日）

（単位 百万円）

	株主資本					評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成17年12月31日残高	4,969	9,038	20,943	△ 93	34,857	65	-	△ 318	△ 253	-	34,604
当期変動額											
剰余金の配当			△ 1,545		△ 1,545				-		△ 1,545
役員賞与の支給			△ 26		△ 26				-		△ 26
当期純利益			8,756		8,756				-		8,756
自己株式の取得				△ 4	△ 4				-		△ 4
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					-	△ 24	△ 15	72	33	1,455	1,488
当期変動額合計	-	-	7,185	△ 4	7,181	△ 24	△ 15	72	33	1,455	8,669
平成18年12月31日残高	4,969	9,038	28,128	△ 97	42,038	41	△ 15	△ 246	△ 220	1,455	43,273

(注) 1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度 末株式数	当連結会計年度 増加株式数	当連結会計年度 減少株式数	当連結会計年度 末株式数	摘要
発行済株式					
普通株式	27,647,884株	-	-	27,647,884株	
合計	27,647,884株	-	-	27,647,884株	
自己株式					
普通株式	62,097株	872株	-	62,969株	※
合計	62,097株	872株	-	62,969株	

※普通株式の自己株式の増加872株は、単元未満株式の買取による増加であります。

(注) 2. 配当に関する事項

(1) 配当金の支払

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
平成18年3月29日 定時株主総会	普通株式	717百万円	26円	平成17年12月31日	平成18年3月30日
平成18年7月26日 取締役会	普通株式	828百万円	30円	平成18年6月30日	平成18年8月25日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が当連結会計年度末後となるもの

付議	株式の種類	配当金の総額	配当の原資	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
平成19年3月28日 定時株主総会	普通株式	965百万円	利益剰余金	35円	平成18年12月31日	平成19年3月29日

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	当第1四半期 (平成19. 1. 1 ～平成19. 3. 31)	前年第1四半期 (平成18. 1. 1 ～平成18. 3. 31)	(参考) 前連結会計年度 (平成18. 1. 1 ～平成18. 12. 31)
	金額	金額	金額
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,844	3,026	14,175
減 価 償 却 費	875	833	3,855
の れ ん 償 却 額	65	-	-
賞与引当金の増加額(△減少)	639	637	50
退職給付引当金増加額(△減少)	△ 52	△ 148	△ 679
受取利息及び受取配当金	△ 23	△ 9	△ 56
支 払 利 息	1	0	1
有形固定資産売却益	△0	△0	△ 4
有形固定資産売却損	2	11	129
売上債権の減少額(△増加)	△ 710	△ 521	△ 2,349
たな卸資産の減少額(△増加)	79	△ 179	△ 987
仕入債務の増加額(△減少)	299	594	2,800
そ の 他	△ 541	△ 1,014	△ 260
小 計	4,478	3,230	16,675
利息及び配当金の受取額	26	9	56
利息の支払額	△ 1	△0	△ 1
法人税等の支払額	△ 3,099	△ 2,377	△ 4,408
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,404	862	12,322
投資有価証券取得による支出	△ 151	△0	△ 351
投資有価証券売却による収入	224	-	23
有形固定資産取得による支出	△ 1,180	△ 796	△ 5,675
有形固定資産売却による収入	9	0	8
無形固定資産取得による支出	△ 461	△0	△ 47
連結範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	-	-	△ 1,780
そ の 他	133	△ 16	△ 199
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,426	△ 812	△ 8,021
配当金の支払額	△ 967	△ 718	△ 1,542
そ の 他	△ 18	△0	△ 4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 985	△ 718	△ 1,546
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1	8	2
現金及び現金同等物の増加額(△減少)	△ 1,008	△ 660	2,757
現金及び現金同等物の期首残高	17,716	14,959	14,959
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	16,708	14,299	17,716

(注) 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高と連結貸借対照表に記載されている現金及び預金の金額は一致しております。

5. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期 (平成19年1月1日 ~ 平成19年3月31日)

(単位 百万円)

	コンポー ネント	電子情報 機器他	計	消去又は 全社	連 結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
1. 外部顧客に対する売上高	17,068	10,918	27,986	—	27,986
2. セグメント間の内部売上高 又は振替高	33	174	207	△ 207	—
計	17,101	11,092	28,193	△ 207	27,986
営業費用	14,732	9,361	24,093	99	24,192
営業損益	2,369	1,731	4,100	△ 306	3,794

前年第1四半期 (平成18年1月1日 ~ 平成18年3月31日)

(単位 百万円)

	コンポー ネント	電子情報 機器他	計	消去又は 全社	連 結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
1. 外部顧客に対する売上高	13,924	9,100	23,024	—	23,024
2. セグメント間の内部売上高 又は振替高	7	35	42	△ 42	—
計	13,931	9,135	23,066	△ 42	23,024
営業費用	12,161	7,605	19,766	235	20,001
営業損益	1,770	1,530	3,300	△ 277	3,023

前連結会計年度 (平成18年1月1日 ~ 平成18年12月31日)

(単位 百万円)

	コンポー ネント	電子情報 機器他	計	消去又は 全社	連 結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
1. 外部顧客に対する売上高	62,457	39,071	101,528	—	101,528
2. セグメント間の内部売上高 又は振替高	101	641	742	△ 742	—
計	62,558	39,712	102,270	△ 742	101,528
営業費用	53,709	33,315	87,024	447	87,471
営業損益	8,849	6,397	15,246	△ 1,189	14,057

(注) 1. 事業区分の方法

売上集計区分を事業区分としております。

2. 各事業区分の主な製品は以下の通りであります。

コンポーネント…磁気コンポーネント・レーザスキャナユニット

電子情報機器他…ドキュメントスキャナ・ハンディターミナル・レーザビームプリンタ

精密加工機器・情報関連サービス

3. 当第1四半期における営業費用のうち「消去又は全社」の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は306百万円であり、その主なものは親会社の基礎的研究費及び本社機能に係る費用であります。

(2) 所在地別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

(3) 海外売上高

当第1四半期 (平成19年1月1日 ~ 平成19年3月31日) (単位 百万円)

	北 米	欧 州	アジア他	計
I 海外売上高	2,383	1,383	1,999	5,765
II 連結売上高				27,986
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	8.5	4.9	7.2	20.6

前年第1四半期 (平成18年1月1日 ~ 平成18年3月31日) (単位 百万円)

	北 米	欧 州	アジア他	計
I 海外売上高	1,750	1,139	1,529	4,418
II 連結売上高				23,024
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	7.6	4.9	6.7	19.2

前連結会計年度 (平成18年1月1日 ~ 平成18年12月31日) (単位 百万円)

	北 米	欧 州	アジア他	計
I 海外売上高	8,148	4,120	7,184	19,452
II 連結売上高				101,528
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	8.0	4.1	7.1	19.2

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

北 米……………アメリカ・カナダ

欧 州……………イギリス・ドイツ・フランス

アジア他……………台湾・中国・マレーシア

3. 海外売上高は、親会社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。